●おそろしい交通事こ●

めあて

事この写真やグラフを見て話し合い，学習問題を立てよう。

交通事こにあったり見たりしたことはありますか。ゆうたさんたちはみんなの体けんを出し合い，交通事こについて話し合っていました。

①交通事こ

車と車のしょうとつ事こを見たことがあります。なぜ事こがおこったのかな。ぼくは自転車に乗って車にぶつかりそうになってドキッとしたことがあるよ。

事こが起こると，きゅう急車や消ぼう車が来たよ。だれがどんなことをしているのかな。

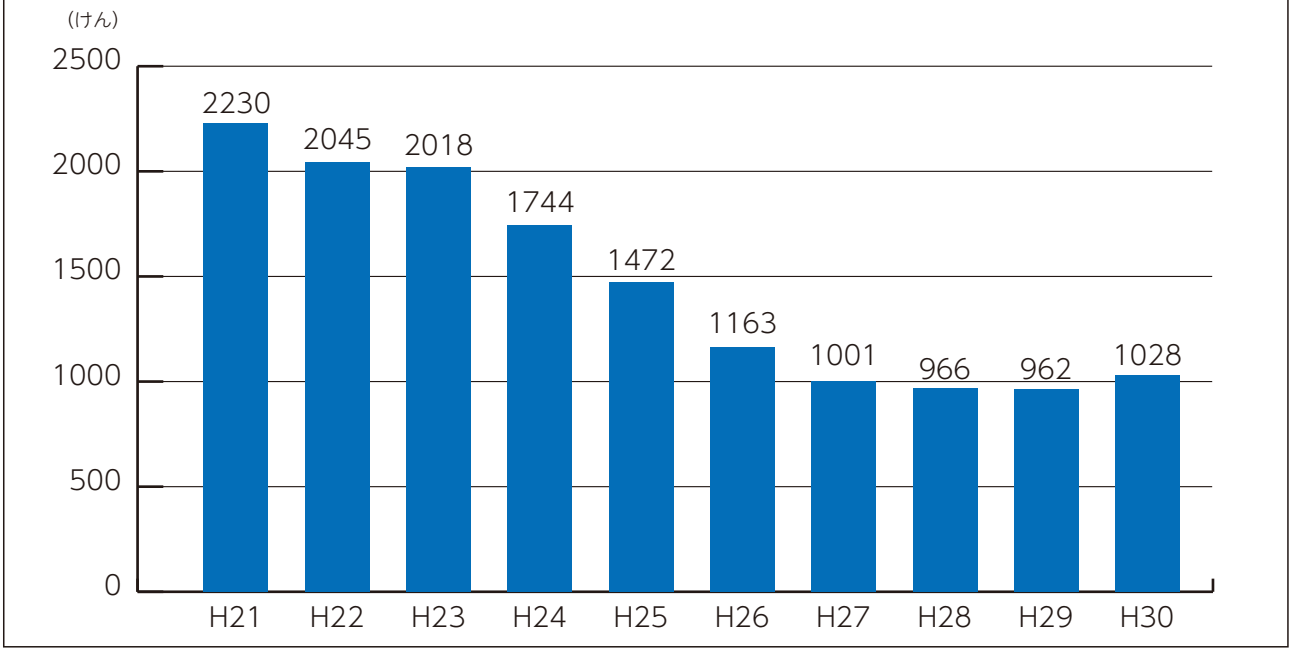
②交通事こ

交通事この数と原いん（東京都の小学生）

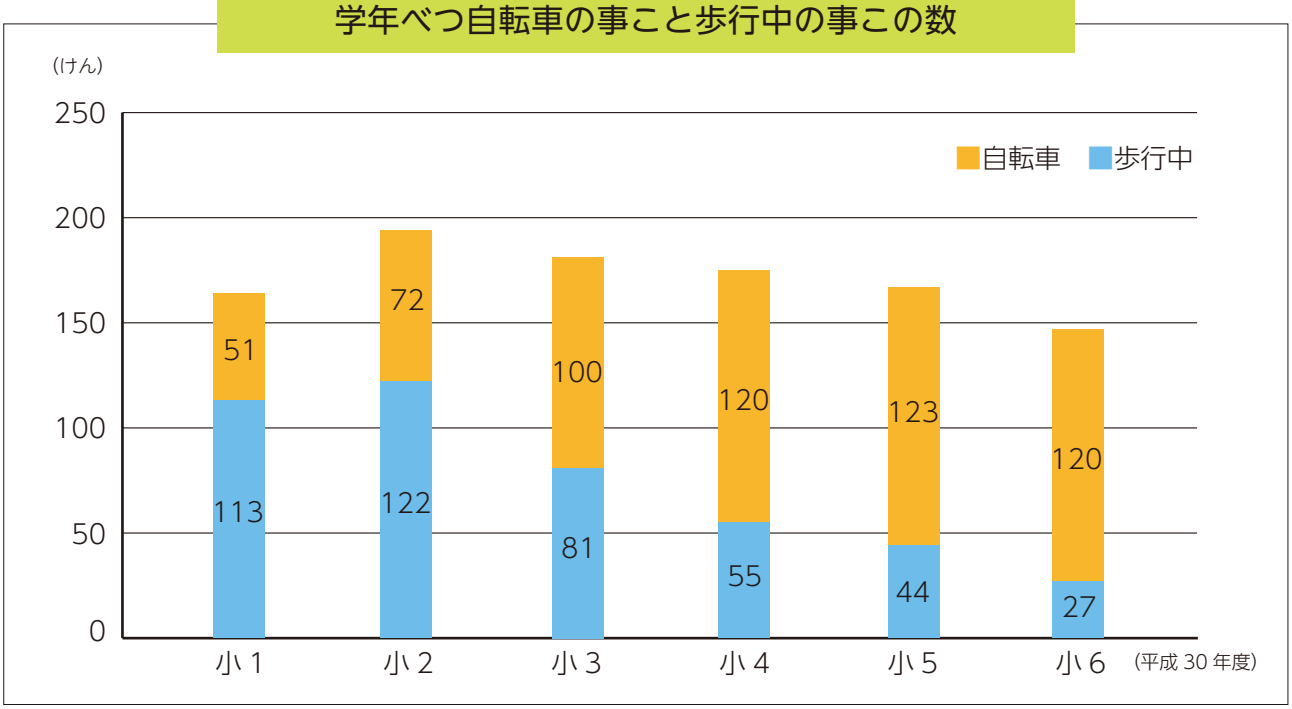
東京都の子どもの交通事この数は，どのようにかわってきているでしょうか。また，どのような原いんが多いのでしょうか。

下のしりょうを見て考えましょう。

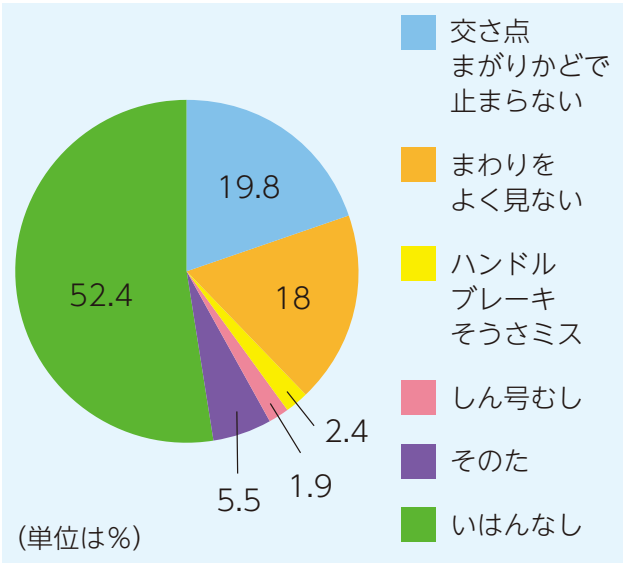
交通事このあった数（東京都の小学生）



学年べつ自転車の事こと歩行中の事この数

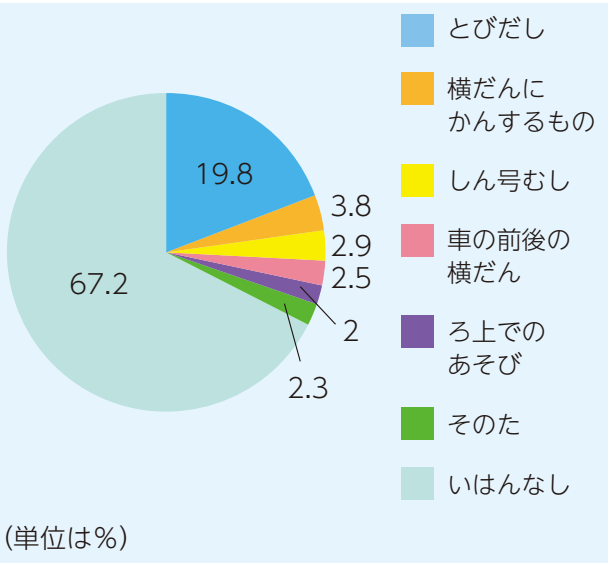


自転車の事この原いん



(単位は%)

歩行中の事この原いん



(単位は%)

事こがおきそうな地いきの絵

どんなところで事こが起きそうかな。
それはどうしてかな。

学習問題

わたしたちが安全に生活できるようにするために,
だれがどのようなことをしているのだろうか。

●交通事こがおこってしまったら●

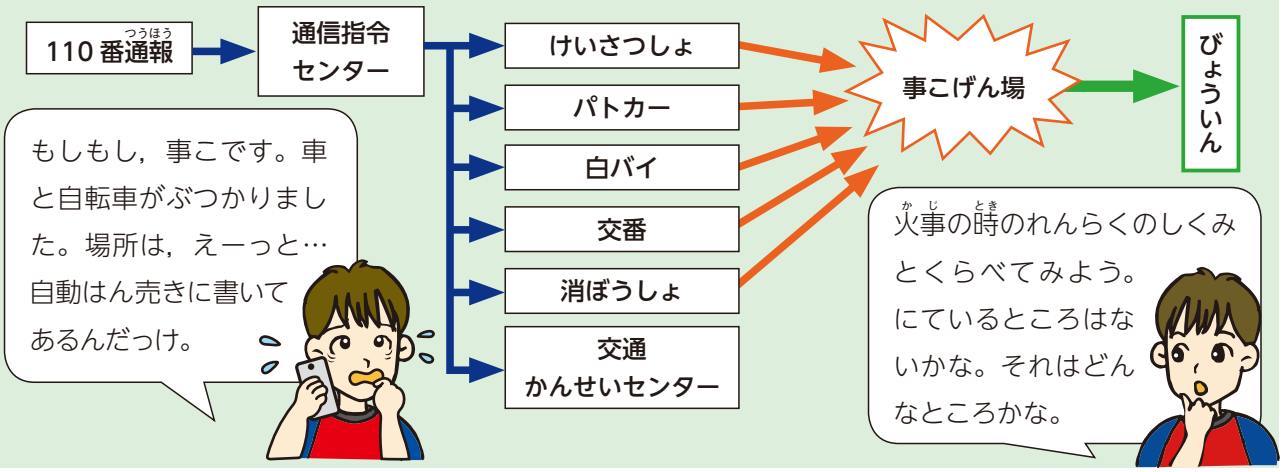
めあて

事こがおきた時の れんらくのしくみについて，調べてみよう。

指令センターの人のお話

調布市内からの 110 番は，立川市にある通信指令本部・多摩指令センターにつながります。そこから、近くの警察しょ，交番，パトカー，白バイに知らせます。けが人がいると，消ぼうしょにも連らくします。

指令室では，通ほうを聞く方と指令を出す方とに分かれているので，聞くのと同時に連らくできるんですよ。だから，みなさんが事こげん場を目げきしたら，事このじょうきょうと場所をあわてずに，はっきりと知らせることがだいじですね。



調布けいさつ・交番・ちゅうざい所

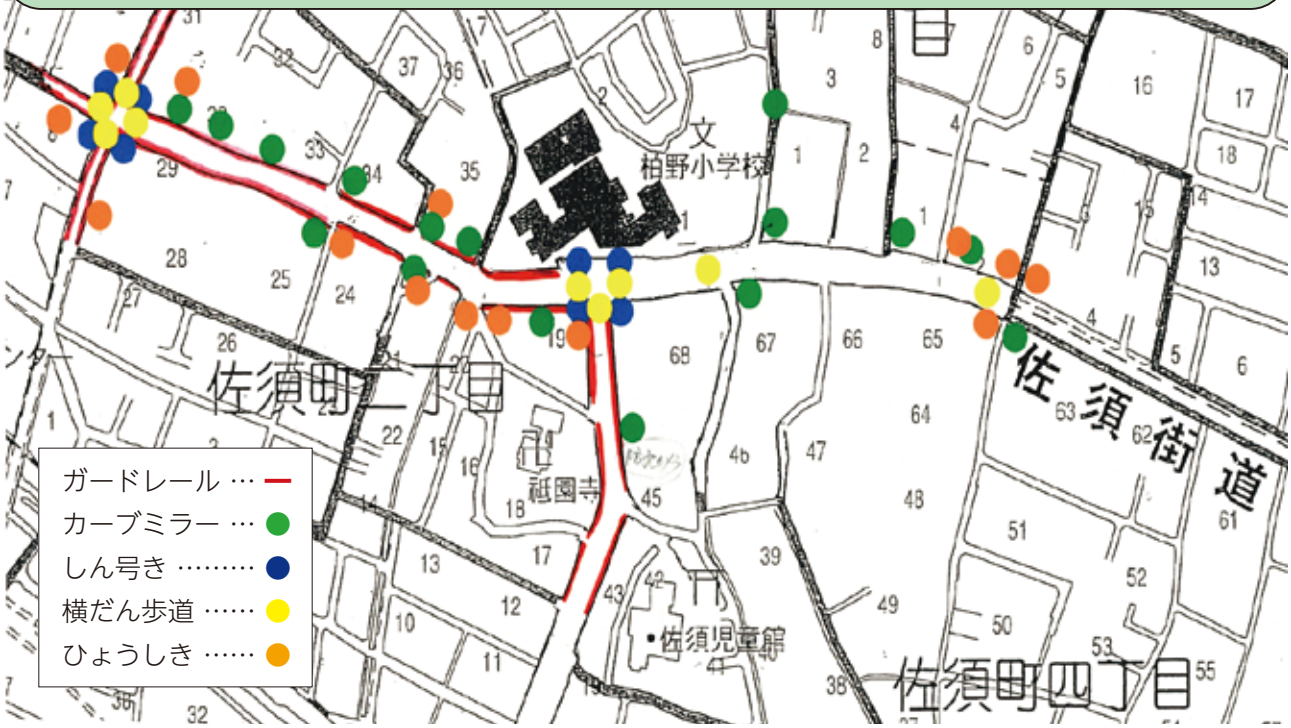
けいさつしょや交番，ちゅうざい所（おまわりさんがくらしながら仕事をしている交番）は，地図のどのような場所にあるのかな。

●安全のためのしせつ●

めあて

町の中には，事こをふせぐために どのようなものがあるのか

学校のまわりの安全のためのしせつ



こんなひょうしき見たことあるかな

自転車通行止め

自転車の通行きん止。ただし，自転車をおして通ることはできる。

一時停止

自転車もこのひょうしきがあるところでは一時停止しなければならない。

自転車および歩行者せん用

自転車にのって通行できるが，歩行者がゆうせん。

一方通行

自転車も矢印の方向にしか通行できない。自転車をおしているときは別の方向に行ける。

安全のためのしせつが集中しているところは，どんなところかな。みんなも学校のまわりを調べてみよう。

左のほかにどんなひょうしきを見たことがあるかな。

町の中で見かける事こをふせぐための安全しせつ

①横だん歩道

②ガードレール

③横だんきん止のひょうしき

④横だん歩道きょう

⑤カーブミラー

⑥ひょうしき

⑦しん号き

⑧目のふ自由な方
せん用おしボタン

カーブミラーやガードレールがこわれた時は，市役所の道路課の人がしゅう理を進めてくれます。

●けいさつの人の仕事●

めあて

けいさつの人は，安全をまもるために どのような取組(とりくみ)をしているのか調べてみよう。

けいさつの人の主(おも)な仕事(しごと)

①歩行くんれん

②交通安全教室

③地理あんない

④ちゅう車いはんのチェック

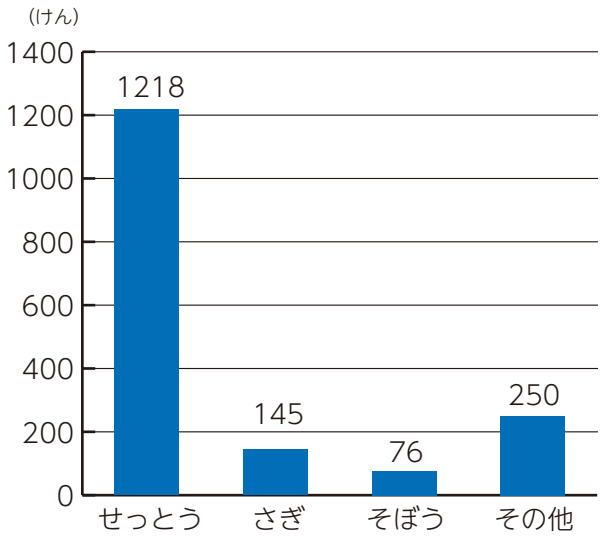
⑤パトロール

⑥地いき住(じゅう)みんたくへのほうもん

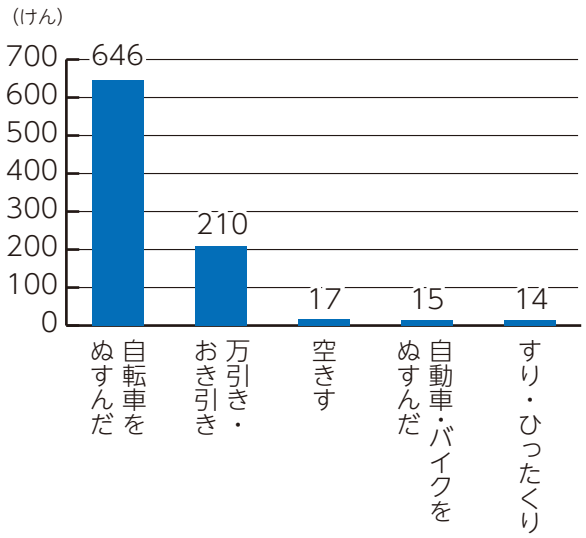
けいさつの人の仕事には，いろいろなものがあるんだね。

事けんをふせぐ

①調布市でおきた事けん
平成30年（2018 年）



②調布市でおきた主なぬすみの事けん
平成30年（2018 年）



自転車をぬすまれた人のお話

買い物に行ったとき，調布駅南側ロータリーに自転車をとめました。

買い物を終えて帰ってくると，わたしの自転車がありません。

１ヶ月くらいしたある日，けいさつから電話がかかってきました。

なんと，となり町でわたしの自転車が発見されたというのです。ぼうはんとうろくしていたので，すぐに分かったそうです。

けいさつしょの人のお話

わたしたちは，町の人が事けんや事こにあわないで安心してくらせるように，仕事をしています。いつも決められた地いきを見回りし，いろいろな人と話をして地いきのことが何でも分かるようにど力しています。一人ぐらしの高れい者の家をたずね，ふりこめさぎに気をつけるよう注意をすることもあります。

調布市には，スポーツのし合やコンサートが開かれる東京スタジアムがあります。そうしたイベントが行われるときは，いろいろなところから大ぜいの人が調布市にあつまります。おとずれた人たちが安全にすごせるよう，けいびにあたることもあります。

●安全をまもる地いきの活動●

めあて

地いきの人々は，安全をまもるために どのような取組をしているのか調べてみよう。

地いきの取組

地いきパトロールをしている長原さんのお話

地いきパトロールを始めたのは，平成 16 年です。げんざいは，ボランティアの人もふくめて約 80 人が上ノ原まちづくりの会に登ろくしています。

げんざいの活動としては，子どもの登下校の時間たいに合わせ，朝とほうか後の １日２回，３人ほどで地いきを歩いてパトロールやはたふりをしています。

ほご者の方にもきょう力してもらっています。黄色のユニフォームやぼうしなどを身に付け，目立つかっこうで活動に取り組んでいます。私たちがパトロールすることで，交通安全をまもるだけでなくはんざいをおさえるこうかがあるとも考えています。曜日や時間たいによって回るコースをかえることで，地いき全体をパトロールできるようにくふうしています。大雨やあらし，真夏の暑さの中でのパトロールはたいへんですが，子どもたちの安全のために，この活動をつづけていきたいと思っています。

こどもの家に登ろくしている人のお話

地いきの子どもたちの助けになれるならと思い，登ろくしました。市内だけでも約 3000 けん，こどもの家があります。こまったことがあったら，えんりょせずかけこんで来てください。

けいさつと地いきの人とのきょう力した取組

花植えの活動をしている明瀬さんのお話

「きれいな町には，はんざいが少ない」と言われているので，けいさつの方ときょう力して，公園に花を植える活動をしています。

●学習のまとめ●

めあて

学んできたことをまとめよう。

ゆうたさんたちは，事こや事けんから地いきの安全を守るくふうについてくわしく調べてきました。今まで学んできたことをふり返って，学習問題の答えを考えましょう。

わたしたちが安全に生活できるようにするために，だれがどのようなことをしているのだろうか。

単元のまとめ

わたしたちの安全を守るために，けいさつや地いきの人々などは，パトロールをしたり注意（ちゅうい）をよびかけたりするなど，それぞれきょう力しながら取り組んでいる。
また，事こがおきた時は，けいさつは消ぼうなどときょう力しながらたいおうしている。

ドロンパクイズ

おまわりさんのもち物にはどのようなものがあるでしょう。

●自分たちにできること●

めあて

安全を守るために自分たちに どんなことができるのか考えよう。

自転車安全利用五則

自転車安全利用五則

1 自転車は，車道が原則，歩道は例外
2 車道は左側を通行
3 歩道は歩行者優先で，車道寄りを徐行
4 安全ルールを守る
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
夜間はライト点灯
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5 子どもはヘルメットを着用

自転車交通安全教室

自転車にのるときにも，きまりがあるんだね。

交通少年団の活動

交通少年団で活動している市内の小学生の話

ぼくは，交通少年団に入団していた兄の活動を見て，入団しました。ふだんの活動は，交通安全をよびかけるチラシを配ったり，交通安全の集いにさんかして交通安全たいそうをひろうしたりしています。

交通少年団に入ってよかったことは，手しん号などの交通ルールをおぼえることができたことです。

1年間の活動予定

4月 キャンペーン活動
5月 交通安全ポスターかき
6月 自転車きょうぎ大会
7月 交通安全教室
8月 一ぱくけんしゅう
9月 交通安全の集い，キャンペーン活動
10月 他の交通少年団と友好，スポーツ大会
11月 市民パレードさんか
12月 キャンペーン活動，クリスマス会
1月 書ぞめ
2月 交通安全教室
3月 交通安全の集い，入そつ団式

ひょう語を作ろう

学習してわかったことをもとに，ひょう語を作りましょう。

なぜそのひょう語にしたのか，理由(ゆう)もしっかり書きましょう。

交差点(さ)　かくにんしよう　右左

交通の　ルールまもって　みなえ顔

きけんだよ　スマホにむ中の　そこのきみ

手紙を書こう

けいさつの人や安全をまもっている人たちに，手紙を書きましょう。

　ぼくは，この勉強(べん)をするまで，自分たちの安全をまもっているのは，おまわりさんだけだと思っていました。でも，この勉強をして地いきの人も安全をまもるためにがんばっていることがわかり，ありがとうという気持ちになりました。

　これからは，自分たちのできることをやって，自分の安全をまもっていこうと思います。